



【クロスボーダーマーケティング営業／グローバル環境】 日本→海外に情報発信！越境×デジマ企画提案で専門性を高める

※フレックス制、一部リモートワーク可

#### 募集職種

#### 採用企業名

ENGAWA 株式会社

#### 求人ID

1434934

#### 部署名

クロスボーダーマーケティング本部

#### 業種

広告・PR

#### 会社の種類

中小企業 (従業員300名以下)

#### 外国人の割合

外国人 半数

#### 雇用形態

正社員

#### 勤務地

東京都 23区, 港区

#### 給与

400万円 ~ 650万円

#### 勤務時間

標準労働時間：10時～19時（8時間00分 休憩60分）フレックスタイム制（コアタイム：有 10:00～14:00）

#### 休日・休暇

土日、祝日、年末年始休暇、有給休暇（入社半年後、規程により付与）

#### 更新日

2024年07月05日 02:00

#### 応募必要条件

#### 職務経験

3年以上

#### キャリアレベル

中途経験者レベル

#### 英語レベル

日常会話レベル

#### 日本語レベル

流暢

#### 最終学歴

高等学校卒

#### 現在のビザ

日本での就労許可が必要です

#### 募集要項

## ▼日本の魅力→海外に情報発信！ クロスボーダーマーケティング本部の仕事

私たちは、英語圏（北米、欧州、オセアニア）、中華圏、東アジア、東南アジア向けの広範囲の海外プロモーション案件を手掛けています。日本にいながら、該当地域のトレンドを把握してクライアントへ最適な施策を提案します。AnyMindGrip海外拠点を通じた依頼も多く、国内外の課題を海外を含むリソースで解決していきます。

ナショナルクライアントや大手ブランド企業向けのアカウントマネジメントを担当いただきます。外国人インフルエンサーを起用したマーケティング施策を中心に、オンラインオフライン問わずのプロモーション企画を組み上げて提案します。有名ブランドの越境PR・クロスボーダーマーケティング施策にダイレクトに携わることができる、やりがいのあるポジションです！

- ・インフルエンサーマーケティング施策に関するクライアントとのフロントコミュニケーション
- ・マーケティング施策の案件受注から納品までのプロジェクトマネジメント
- ・各施策の効果測定・レポート

## ▼越境プロモーション企画を提案する、アカウントマネージャーを募集します！

多言語SNSや外国人インフルエンサーなどを活用し、日系ブランドやサービスを海外ユーザーに発信する越境プロモーション企画営業を募集します。既存の大手アカウントマネジメントを中心におまかせしますが、新規クライアントへの提案活動に強みのある方には、幅広く対応いただけます。

チームには日本語の堪能な海外出身者や海外経験の豊富な制作メンバーが揃っているため、外国語を必要とするプロジェクトディレクションは制作チームに任せることもできます。多くの英語案件をクライアントに相対しながら担当いただきますが、ご入社段階での英語力は不問です。

制作メンバーと協力しながら、仕上がった納品物が海外現地ユーザーに訴求する内容になっているか、クライアントの要求を満たしているかを確認しながら、プロジェクトをリードしてください。

## ◆会社の魅力：

ENGAWAでは、日本で一番歴史のある英語メディア「Tokyo Weekender」の発行運営や、外国人インフルエンサーを活用したプロモーション事業、日本の良いモノを世界に広めるAWARD事業「おもてなしセレクション」などの事業を行っております。2021年1月より世界13市場19拠点でインフルエンサーマーケティングやD2C支援など多角的な事業を展開するデジタルソリューションカンパニーであるAnyMind社のグループ子会社に。グループのシナジーで企業・自治体向け海外マーケティング及びジャパンブランドの発信・物販支援を一層強化していきます。

## スキル・資格

### ▼求める経験/人物像など

- ◎法人向けの企画提案営業経験 3年以上
- ◎既存取引先への深耕営業経験、または新規開拓営業経験
- ◎企画書を作成できる日本語力

### 【あると望ましい経験】

- ・広告営業経験、マーケティング商材など無形商材の営業経験
- ・総合広告代理店での営業経験
- ・デジタルマーケティング領域の知見
- ・インバウンド領域の知見
- ・英語力
- ・グローバルな環境で仕事を通じて成長したいという熱意  
(部門メンバーの半数が外国籍です。海外生活の長いメンバーも多くなります)

【働き方】六本木ヒルズ本社勤務、フレックスタイム制

### 【給与・待遇】

■想定年収：400万円～650万円前後 ※給与はご経験・スキルを考慮して決定されます

月給制 月給 333,334 円～ 541,667 円

※月給には45H分の時間外労働手当、40H分の深夜労働手当を含む

(月給 333,334 円の場合の内訳は基本給 235,534 円、時間外労働手当 83,000 円、深夜労働手当 14,800 円)

■試用期間：あり（3か月）

試用期間中の労働条件：月額給与の90%

※試用期間中の月給内訳

《試用期間中のみ》月給 300,001円の場合の内訳は 基本給 211,981円、時間外労働手当 74,700円、深夜労働手当 13,320円

固定残業代の相当時間：45時間/月  
 深夜労働手当の相当時間：40時間/月  
 相当時間超過時、別途支給有り

■給与改定：年2回

■通勤手当：会社規定に基づき支給

■社会保険完備

■標準労働時間：10時～19時（8時間00分休憩60分）  
 フレックスタイム制（コアタイム：有 10:00～14:00）

■残業／有

固定残業代制45時間分※超過分支給  
 制度として深夜労働手当が含まれておりますが、原則、深夜残業は無いようにマネジメントをしています。

■休日休暇：土日、祝日、年末年始休暇、有給休暇（入社半年後、規程により付与）

■勤務地：東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー20F/31F  
 ※六本木本社勤務です。フルリモートではありませんので、東京勤務可能な方のご応募をお待ちしております。

■受動喫煙対策：屋内喫煙可能場所あり

■選考フロー

書類選考→一次面接（シニアセールスマネージャー /オンライン）→二次面接（本部長 /オンライン）→SPI・最終面接（代表取締役社長 /対面）→内定  
 ※最終面接までに課題提出をお願いすることがございます。

――

2024年4月1日 労働基準法等改正に従い、変更の範囲を明示します。

i. 従事すべき業務の変更の範囲

※法定による変更範囲の明示（業務内容）：当社およびAnyMindグループ各社の業務全般

ii. 就業場所の変更の範囲

※法定による変更範囲の明示（就業場所）：当社東京事業所およびAnyMindグループの各拠点、その他会社の指定する場所

## 会社説明

私たちENGAWAは、国内外の外国人や日本人をターゲットとし、日本ならではの価値ある対象を伝え、届けるコミュニケーションカンパニーです。

・クロスボーダーマーケティング事業×英字メディア(Tokyo Weekender)事業を推進するCBM本部  
 ・地域創生×地域ブランディング×移住メディア事業、OMOTENASHI Selection（おもてなしセレクション）事業、EC支援事業を推進するJBP本部

など、幅広い事業領域で日本のモノ・コト・文化を国内外に発信しています。

▼ ENGAWAホームページ <https://engawa.global/>

ENGAWAでは、日本で一番歴史のある英語メディア「Tokyo Weekender」の発行運営や、外国人インフルエンサーを活用したプロモーション事業、日本の良いモノを世界に広める AWARD 事業「おもてなしセレクション」などの事業を行っております。2021年1月より世界13市場19拠点でインフルエンサーマーケティングやD2C支援など多角的な事業を展開するデジタルソリューションカンパニーであるAnyMind社のグループ子会社に。グループのシナジーで企業・自治体向け海外マーケティング及びジャパンブランドの発信・物販支援を一層強化していきます。

### 日本と世界が出会い共感するビジネスを

2015年12月、1970年発行の歴史ある英字メディアTokyo WeekenderのチームとともにENGAWA株式会社を設立いたしました。

インバウンド、地方創生という言葉に代表されるように、日本×世界のビジネスフィールドでは多様な取り組みが生まれています。また、デジタルサービスの普及と高度化により、日本と海外、都市と地域はより一層ボーダーレスになってきています。

ENGAWAは、日本の企業・地域の価値を世界の人たちの生活に届ける活動を通じて、これまでにないたくさんの感動のシーンを生み出していきたいと考えます。

日本ならではの交流の場として縁側（エンガワ）があります。そこは家の内側でも外側でもなく、さまざまな人が集まり、オープンに交流する場所です。

“つたえ”“つなぐ”プロフェッショナルとして日本のヒト、モノ、コトの魅力を世界に表現し、生活を豊かにするビジネスシーンのENGAWAをつくる。それが私たちのミッションです。

Introducing Japan to the World

In December 2015, we established ENGAWA Co., Ltd. with the team of Tokyo Weekender, the longest-running English language magazine in Japan, established in 1970.

As exemplified by the terms “inbound” and “regional development,” a wide variety of initiatives are emerging in the field of business connecting Japan and the world. In addition, Japan and overseas, cities and regions are becoming even more borderless with the spread and sophistication of digital services.

ENGAWA hopes to create many scenes of excitement never seen before, through activities that bring the value of Japanese companies and regions into the lives of people around the world.

“Engawa” is a unique place for interaction in Japan. It is neither inside nor outside the house, but a place where various people gather and interact openly.

As professionals in the field of “spreading” and “connecting,” we express the appeal of Japanese people, products, and things to the world, and create “Engawa” in the business scene that enriches people’s lives. That is our mission.